

に準じ諸類著名運動を中心とし、総ゆる機会に於てこれを大衆化
し勤子等展せしめなければならぬ、本運動のスローガンは、

- (イ) 小作法の制走
- (ロ) 耕作権の確立
- (ハ) 入禁止之を差押絶
- (ニ) 政治教育用単の展開

資本家地主の無産大衆の意識的挑戦に対して我々は断乎として戦はねば存
らぬ、これかためには組織大衆並に未組織大衆に完全なる階級意識、可
争の意識を把握せしめのみ可能である、然るに各支部及び各支部聯合会
は党の政治教育方針に基き、教育方針を確立すると共に各地の情勢に
應じて農民労働政治学校、短期講習会、若しくは個々の事実を捉へて
の研究会を党本部教育部指導の下に展開すべきである。

スローガン

組織の強化は組織的教育より、

強き用単は強き信念から、

強き信念は理論より、

日本大衆党政教育方針書(草案)

日本大衆党教育部

一、無産党の教育的任務

小数の資本家階級と政治と経済と全権は集権され、圧倒的多数の無産大衆は無智と隷屬と抑圧
と権取の中にある、前者は既に自覚せる階級として存在し文字の完全な意味の階級用単を日
常不断に組織し後者は経済的により無産階級として存在し、意識に於ては支配階級としての
前者の支配の下に立つ、無産政党的現段階の歴史的使命はこれ等の無産大衆の日常利益
の伸張のための用単に動員すると共にその階級の自覚を喚起し大規模なる階級用単
隊を結成するにある、階級意識の戦取は階級利害の対立を通ずるを捷徑とするが故に大衆の
日常利害のための用単を精力的に展開せねばならぬ、これらも現段階の大衆用単は専ら此
少亦か此経済過程の範囲内にあつてその大衆に与ふる意識効果は部而性を有するを
免れず、且つ運動の大衆化時代の必然悪として用単そのものに階級混濁性を伴ひ勝ちてある
従つて大衆の意識に全而性を与ふると共に用単そのものに階級性を最大限に確保する
ために用単に結合して支配階級の精神的支配と直接に抗争する被立無産者教育用単の組
織を必要とする、これ無産政党的教育的任務である、無産政党的教育的任務は次の如き三重
の意義を持つ、

(一) 本組織大衆に対する教育用単、——資本家階級は支配階級として一切の國家機關